

業 務 の 名 称	平面交差点の安全性と円滑性を向上させる反転交差点についての技術研究開発
業 務 概 要	本委託研究は、安全性と円滑性を向上させる新しい平面交差形式である反転交差点の性能を評価し、導入による効果を明らかにするとともに、導入の課題となる用地制約や社会的受容性についても評価を行い、実運用を見据えた導入指針を取りまとめるものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 佐藤 寿延 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和8年6月15日
契 約 業 者 名	国立大学法人横浜国立大学
契 約 業 者 の 住 所	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号
契 約 金 額（税 込 み）	¥49,907,000
予 定 価 格（税 込 み）	¥49,907,000-
随意契約によることとした理由	<p>本委託研究については、国土交通省道路局により設置された学識経験者等からなる新道路技術会議において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準にもとづき審査された結果、令和6年3月、本研究課題及び委託先（国立大学法人横浜国立大学）が選定されたものであり、令和7年3月、令和8年2月に同会議で中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、令和6年度の審査基準、選定結果及び令和7年3月、令和8年2月の中間評価結果等については、国土交通省道路局ホームページ等で詳細に公表されている。</p> <p>以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。</p>
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	-
履 行 期 間（自）	令和8年6月16日
履 行 期 間（至）	令和9年3月24日
落 札 率	-
再 就 職 の 役 員 の 数	-
備 考	